

平成 28 年 5 月 27 日
評価専門調査会事務局

「AIP: Advanced Integrated Intelligence Platform Project
人工知能 / ビッグデータ / IoT / サイバーセキュリティ統合プロジェクト」に関する
第 116 回評価専門調査会(平成 28 年 4 月 5 日)での主な指摘事項

- ・ 事業合同推進委員会には産業界のメンバをもっと入れるべきではないか。
- ・ 事前評価結果で指摘した文科省 AIP センターと経産省 AI センターの拠点の統合についての見通しはどうか。方向性は堅持されていると考えてよいか。
- ・ 3省で検討を進める事項が体制やマネジメントに偏っている。人工知能研究における我が国の戦略こそ、3省で検討を進める事項ではないか。
- ・ 3省の役割や研究テーマの選定にあたっては、分野別・時間軸別で決めるべきである。また、3省でのデータの相互利用も進めるべきである。
- ・ 事前評価結果等で経産省や総務省との連携の重要性が指摘されている中、評価検討会では、具体的な連携の在り方を議論すべきであり、その参考として、経産省・総務省からも情報提供を受けた方がいいのではないか。

以上